



岩江中だより

第 26 号

発行日:平成28年12月19日
発行:三春町立岩江中学校
電話:0247-62-8290
FAX:0247-62-8380
E-mail:iwae-j@fcs.ed.jp

学校経営基本方針『こころ豊かに、たくましく』～「共に」語り合い、分かち合い、成長する学校～

【第2回学校運営協議会（コミュニティースクール）開催 ～地域と共に～】

12月15日（木）に、岩江小学校において、平成28年度第2回学校運営協議会（コミュニティースクール）が開催されました。

学校と地域が一緒になって、岩江地区にある学校を、そこで学ぶ子どもたちをもち立てていこうという趣旨のもと、岩江小・中学校学校運営協議会長の伊丹センター長様を中心に、町づくり協会会長様、民生児童委員様、防犯協会岩江支部長様、幼稚園長様、代表区長様、同窓会長様、町教育委員会様、PTA会長様にお集まりいただき、学校代表のみなさんと岩江地区の教育の充実にむけた話し合いが行われました。

行事、学力向上、体力・健康、入学者数の推移、安全・安心に関連した内容などについて活発な意見や質疑等をいただきました。岩江小・中学校の教育の充実にむけ、力強い味方の存在はかけがえのないものとなっています。



【生徒会主催、昼レクが行われました！ ～学校生活に主体性とうるおいを～】

12月16日（金）の昼休みに、今年最後の生徒会主催、昼レクが寒さ厳しい体育館において行われました。

今回の内容は、『鬼ごっこ』体育館中を逃げ回る子どもたちとそれを捕まえようとする『鬼』が入り乱れ、衝突事故も起こるのではないかと心配しましたが、みなさん、必死の形相で逃げ、追いかけ、隠れ、生徒会の取り組みを楽しんでいました。

生徒会のみなさんが自分たちで考え、運営した昼レク、学校生活の中に、主体性とうるおいを生み出すすばらしい取り組みでありました。



【小野高校『課題研究発表会』に参加してまいりました。～地域と共に～】

小野高校は3年生で総合的な学習の時間が必修となっており、自ら学び、考え、行動する力を養うための『課題研究発表会』を実施しています。12月16日（金）にその発表会が行われました。パワーポイントによる映像を中心に、学んだこと、考えたことを聴衆にわかりやすく伝えるための努力が感じられたり、毛筆で担当の先生方に感謝の意を表すパフォーマンスが行われたりしました。本校から小野高校にお世話になっている生徒もおり、岩江中の“筋道立てて考え、相手にわかりやすく伝える力の育成”は、きっと高校でも役にたつと確信いたしました。



【空気が凜として澄み渡る早朝 ～澄んだ空気の中、雲間からのぞく有明の月～】

朝、横断歩道に立っている楽しみの一つ。それは、岩江の風景・自然のすばらしさにたくさん出会えることです。先日は、北の空に棒状に雲が何本も横たわっていました。その棒状の雲と雲との間から白い月が顔をのぞかせていました。自然の営みは時として私たちの心にうるおいをもたらしてくれます。「いいなあ。」と思いつつ眺めていると、一人また一人と、今度は、寒さをものともせず、がんばって登校してくる子どもたちが現れはじめます。ちょっといい岩江の朝の風景でした。



【トイレのスリッパ、整いつつあります。～ご家庭と学校が「共に」～】



8月25日（木）に始まった第2学期も最終週を迎えています。1学期から注目し続けてきたトイレのスリッパの今日の様子です。保護者のみなさまには、ご家庭におかれましても、玄関の靴をきちんとそろえるようご指導いただいております。子どもたちには、ご家庭と学校の両方で同じ働きかけができています。

その成果もあって、最近、1階パソコン室前男子トイレのスリッパはいつ行ってもきちんと整えられています。ご家庭と学校が「共に」同じ思いで、子どもたちに働きかけていくことの必要性を強く感じます。もう少しのところまでできています。今後も継続して同じ働きかけをしていきたいと思っております。子どもたちのよりよい未来のため、「共に」歩んでまいりましょう。

【岩江中学校のホームページをご覧くださいありがとうございます。】

3年前に本校にお世話になった際、本校のホームページへのアクセス数は400弱でした。現在のアクセス数は27,626件（12月19日現在）をカウントしています。学校の様子をできるだけみなさんに理解していただこうと教頭先生やホームページ担当の先生の努力でここまですることができました。他校に比べて、まだまだ少ないアクセス数ではありますが、今後とも、お出しできる限りの情報をお出しし、岩江中の「開かれた学校づくり」をますます進めてまいりたいと存じますのでどうぞよろしくお願いいたします。



なお、本校ホームページは、インターネットを開き、「三春町ポータルサイト岩江中学校」で「検索」すると一発で出てきますので、ぜひ、のぞいてみてください。「お願い！」

【1年間お世話になりました。来年もどうぞよろしくお願いいたします。】

第2学期もさまざまな活動にご支援・ご協力をいただき本当にありがとうございました。PTAのみなさんと一緒に歩んできた第2学期。職業シンポジウム、美化作業、各委員会、拡大委員会、文化祭、廃品回収、携帯安全教室などなど、子どもたちの健全育成にむけた働きかけで、おかげさまをもちまして、子どもたちも学校もまもなく第2学期を終了しようとしています。ありがとうございました。

学校とご家庭とが、“子どもたちのよりよい成長”にむけ「共に」という思いで接してきたからこそこの第2学期の充実ぶりでしょうか。今後も、ご家庭と学校とが“同じ思い”で、同じ方向性をもって、子どもたちの笑顔のために取り組んでまいりましょう。よろしく申し上げます。

